

1号機の外部電源について

- 1月1日の地震により1号機起動変圧器が損傷したことから、現状、1号機は**志賀原子力線から起動変圧器を介して受電することができない状況であり、赤住線から受電している。**
- 今回、赤住線（発電用原子炉施設外）に碍子の部分的な割等が確認されたことから、今後の荒天に備え、念のため赤住線を点検する予定であり、**志賀原子力線から2号機経由^{※1}^{※2}で1号機に受電する準備を進めている。**
- この準備が完了し、**1号機が志賀原子力線から受電可能となり、赤住線を点検作業する場合には、志賀原子力線2回線が動作可能であることから、保安規定第58条（外部電源その2）の運転上の制限を逸脱するものではない。**

※1 東北地方太平洋沖地震の後、原子力安全・保安院からの指示文書「原子力発電所の外部電源の信頼性確保について(指示)（平成23・04・15 原院第3号）」に基づき、志賀原子力発電所に繋がる全ての送電線（志賀中能登線、志賀原子力線、赤住線）から1、2号機全ての6.9kV非常用母線への電力供給が可能とすべく、更なる対策として整備した電路（2号機常用母線から1号機非常用母線への連絡電路）を用いる。

※2 2号機の外部電源については、1月1日の地震により主変圧器が損傷したことから志賀原子力線から受電している。

以 上